

2024 新春号

vol. 133

広報誌

躍進

やくしん

題字：前理事長 嶋田 國重

特集
消化器外科について

謹賀新年



撮影/平山 誠二 場所/基山町本福寺から小郡方面の眺望



Facebook



X



Instagram

フォローをお願いします。



社会医療法人シマダ



院 長

西村 一宣



新年あけましておめでとうございます。

皆様は、新しい年をどのように迎えられたでしょうか。また、どの様な一年にしたいと考えられたでしょうか。

このコロナ4年の間に社会は大きく変化しました。今後当法人がやるべきことを明確にして、地域の皆さんと職員が明るく活力に満ちた年にしたいと思います。キーワードは「地域医療とケア」「DxとAI」「PXとEX」です。

ここ数年の情報技術の進歩と多様化は素晴らしいものがありますが、一方で人間関係の疎遠化と孤立が言われています。医療や介護にかぎらずface to faceの関わりは伝わる情報量の多さと情緒に訴える力において何物にも代え難く、大切にしていかなければならないと考えます。当法人では、在宅医療や介護の機能を充実させていくとともに、病院にあった地域医療連携機能を発展充実させて、地域の医師の皆様に限らず訪問・介護系の施設様や地域の皆様にコンシェルジュ・サービスを提供する部門を立ち上げます。

一般企業や社会でDxが言われて久しく、やっと医療においても環境が整いつつあり、本格的な業務プロセスのデジタル化(デジタルライゼーション)ができるようになってきました。当法人でも非臨床分野を含めて順次システムやプロセスの変更をしていますが、ごく近い将来にはDxとAIによって臨床も変化するでしょう。

PXを重要視した運営をおこないます。PXとは患者経験価値と呼ばれるもので、患者満足度とは違います。患者満足度は、患者さんの抱く期待と実際に提供されたサービスとのギャップを主観で評価したものです。PXは「患者さんや利用者さんがいつ、どこで、どのような経験(体験)をしたかというプロセスをみる」ものです。より具体的客観的に評価ができるので、病院や法人の課題が明確になり、有効な対策をとることができます。

当法人の理念は、「地域とつながり、かかわるすべての人たちが安心と満足と幸せを感じる組織」となることです。PXを高めると同時に、医療従事者の満足度も上げていく必要があります。準備期間は必要ですが、ぜひEX(従業員経験価値)も指標に置いて改善活動を行えるようになりたいと考えています。そして、職員がやりがいと誇りを持ち、いきいきと働くことができる組織になりましょう。

今後も、地域に必要とされる嶋田病院と社会医療法人シマダであり続けます。2024年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年1月

身近なリスク・見逃さず知ろう 腹腔鏡で行う治療術



(そけい)

腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術



鼠径ヘルニアとは足の付け根(鼠径部)が膨らむ疾患です。薬物療法は存在しないため、手術でしか治療することが出来ません。当院では日本内視鏡外科学会技術認定医(消化器・一般外科)の三島壯太外科部長を中心に年間約60症例を手術しています。

鼠径ヘルニア手術は、腹部の3ヶ所に小さな穴(1ヶ所5mm)を開け、腹腔鏡と呼ばれるカメラと手術器具を挿入しヘルニアをメッシュを用いて治療します。この方法は従来の開腹手術よりも痛みが少なく、回復も迅速です。当院では殆どの方が、手術翌日に退院されます。鼠径ヘルニアは放置すると命に関わる場合があります。ヘルニアかな? と思った場合は受診をお勧め致します。

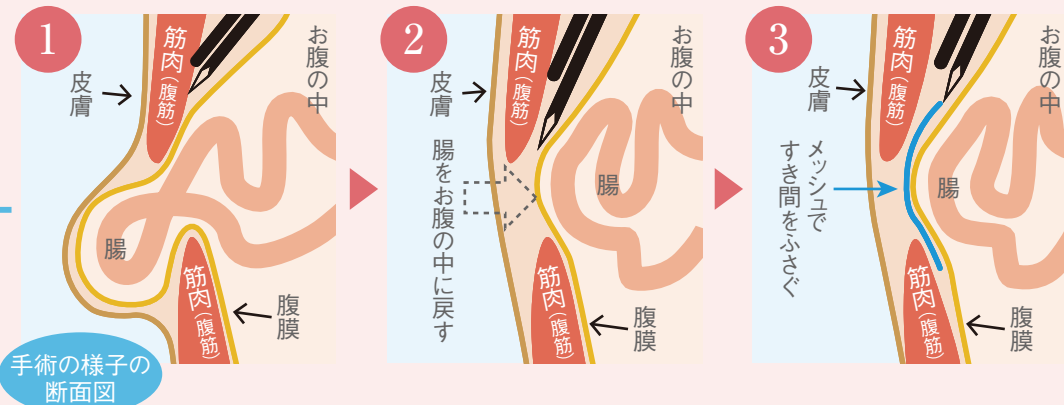
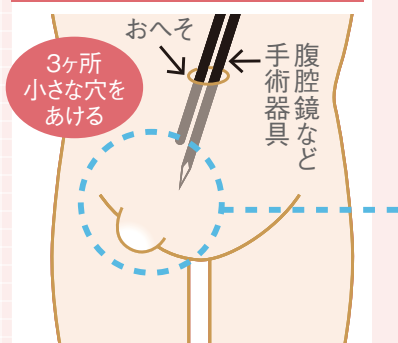
外科部長 三島壯太(みしま たけひろ) 医師 **専門分野** 消化器外科・内視鏡外科

所属学会 日本外科学会 / 日本消化器外科学会 / 日本消化器病学会 / 日本内視鏡外科学会

資格取得 日本外科学会指導医 / 日本外科学会専門医 / 日本消化器外科学会指導医 / 日本消化器外科学会専門医
日本消化器病学会専門医 / 日本内視鏡外科学会技術認定医(消化器・一般外科)

治療方法

ヘルニア(脱出)部分



1

手術前に全身麻酔を行った上で3ヶ所に小さな穴を開けます。

2

カメラと手術器具を挿入し、腸をお腹に戻した上でメッシュを挿入します。

3

メッシュで腸が飛び出さない様に塞いだうえで、縫合します。

ただし腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術はすべての症例に適用可能なわけではなく、病変の性質や位置、患者の状態などを考慮して適切な治療方法を選択する必要があります。必ず専門医と相談して、最適な治療方法を決定するようにしましょう。



消化器外科について

住みなれた街で安心・安全な手術を

消化器外科とは食道・胃・大腸・胆道・肝臓などの消化管に関する疾患に対して治療を行う診療科です。

消化器がんに対しては手術のみならずガイドラインに沿った化学療法を行っており、**専用の化学療法室で安全で快適な化学療法治療を受けて頂けます。**

消化器疾患は多岐に渡ることで、また疾患によっては命に関わるケースも珍しくありません。

的確で迅速な診断・治療が必要になるケースがありますので、当院では消化器外科医を中心とした**チーム医療**で患者さん毎に適切な診療が出来るような体制を構築しています。また、手術や化学療法を行う前は医師から病気の状況や手術方法および治療の成績や合併症(手術が原因となり起こる別の病気)などについて説明をさせて頂き、納得をして頂いて手術を行って頂きます。

当院には日本内視鏡外科学会 技術認定医(ヘルニア)が在籍しています

外科部長三島医師は日本内視鏡外科学会の技術認定医(ヘルニア)を保有しています。

この技術認定医は内視鏡下手術を安全かつ適切に施行する技術を有し、かつ指導するに足りる技量を有していることが認定された場合にのみ取得することが可能です。

合格率は2~3割程度と言われ、取得が困難な資格の一つです。

2023年12月現在、ヘルニアの技術認定医は全国で**149名**。福岡県では**10名**のみとなっています。



当院での消化器外科手術(令和4年度)

胆石症 (腹腔鏡下胆嚢摘出術など)	63例	平均年齢 61.3歳	平均在院日数 5.7日	全国平均 6.9日
鼠径ヘルニア (腹腔鏡下ヘルニア手術など)	44例	平均年齢 71.7歳	平均在院日数 2.2日	全国平均 4.6日
虫垂炎 (腹腔鏡下虫垂切除術)	27例	平均年齢 47.5歳	平均在院日数 7.6日	全国平均 9.8日
腹腔鏡下 結腸悪性腫瘍	11例	平均年齢 77.4歳	平均在院日数 15.4日	全国平均 16.1日



胃がん・大腸がんなどは早期で発見された場合は、内視鏡で手術できる場合もありますが、病状が進行していた場合は手術が適用になる場合もあります。どのがんでも早期は症状が無い事が多いです。定期的な検査や内視鏡検査を行うことをお勧めします。

シマダのチカラ

「シマダのチカラ」では嶋田病院を支えるスタッフを紹介していきます。

第23回

消化器外科で活躍している
看護師 築城 未有さんにインタビューしました。



Profile

築城 未有さん
(つきみょう)

出身地 長崎県

勤務年数 4年目

趣味・特技・休日にしていること

音楽を聴くこと、
ライブに行くこと

看護師になりたい
と思った
きっかけはなんですか？

親族が病気になったときに、自分が少しでも頼りなれば良いなと思ったのがきっかけです。

日々患者さんと接する上で
気をつけていることが
あれば教えてください。

忙しい毎日ですが、笑顔を忘れないように意識しながら患者さんと接するようにしています。

今後の目標を教えてください。

来年から5年目に突入するので、先輩・後輩からも頼られるような存在になりたいです。
そのために自己研鑽を引き続き頑張っていきたいと思っております！

第12回全国学術集会 優秀演題賞受賞

10月28日に行われました日本医師事務作業補助協会主催第12回全国学術集会にて、当院の高木茉衣主任（診療支援課）が発表した「通院中断者に対する受診勧奨の有効性」が優秀演題賞を受賞いたしました。医師事務作業補助者とは、医師の業務負荷軽減のため診察介助・書類作成代行などを行い診療を円滑に進めるために病院では無くてはならない存在です。今後も積極的に医師のサポートを通して患者さんに貢献ができるように業務を行って参ります。

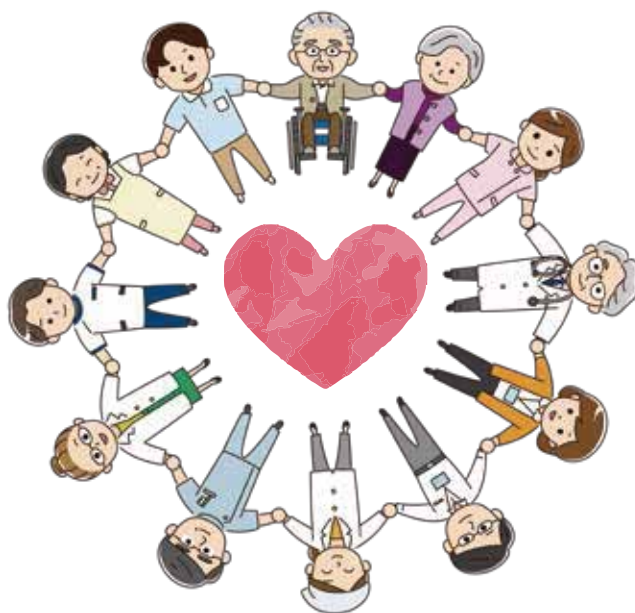


地域医療ケアサポートセンター（仮称） 開設のお知らせ

当院では2024年2月より地域医療ケアサポートセンター（仮称）を開設いたします。小郡市では令和5年4月1日時点での65歳以上の高齢化率が28.3%、75歳以上の高齢化率が15.2%となりました。

医療・介護ニーズが高まっており、今まで以上に患者さんと地域の診療所・介護施設との連携が重要になってきます。しかし、患者さん側としては「自分らしく暮らすために、どのように制度を利用すれば良いか？」という事が分かりにくい場合があります。その相談窓口として、当院内にサポートセンターを設置します。

どうぞ不安なこと・分からない事があれば、ぜひお気軽にご相談ください。





今回のテーマ

痛みの治療 オピオイド系鎮痛薬って何？

関連動画はこちらです



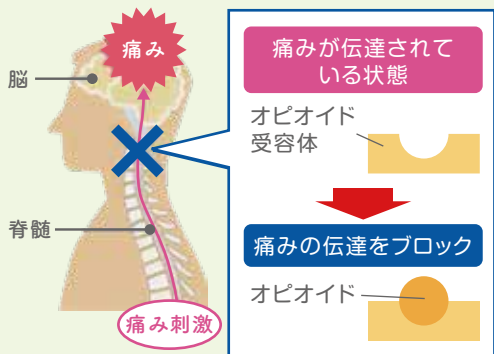
がんになってしまったときの痛みの症状って心配になりますよね。いつから症状が出るのか？どのくらい強くなるのか？とか。がんによる痛みの大半(7-9割)はお薬でコントロールできるようになってきています。その中で重要なお薬がオピオイド系鎮痛薬です。かつては麻薬系鎮痛薬と言われていた時期もありましたが、麻薬という言葉が誤解を招くため、オピオイド系といわれるようになりました。

がんの痛みの特徴としてはがんが内臓や骨・筋肉・皮膚や神経に直接浸潤するためいつも痛くなってしまいます。したがって、痛いときに薬を飲んで抑えようとしてもお薬の効果が切れるとすぐに痛くなってしまいます。このようなことが起こらないように、がんによる痛みの程度に合わせて、常にお薬の効果が持続する

ようにお薬を飲んで痛みを抑えていきます。また、痛みの症状が強くなってきたらお薬を増量していきますが、お薬の量の上限はないといわれており、痛みの症状が取れるまで増やして構わないとされています。適切に使用されれば中毒は起きません。

がんが痛みの神経に直接浸潤して生じるビリビリ・ズキズキとした痛み(神経障害性疼痛)ではオピオイド系鎮痛薬のみでの症状緩和が難しいことがあり、その場合は神経の活動を鈍らせる作用のある鎮痛補助薬を併用することも比較的多いです。

副作用など心配になることが多いと思いますが、医師の指導の下で内服することで、安全に治療を受けることができます。



WHO方式の三段階除痛(鎮痛)ラダー

- 経口的に
- 時刻を決めて規則正しく
- 患者ごとの個別的な量で
- その上で細かい配慮を

第二段階

- 弱オピオイド
コデイン・トラマドール
オピオイドに抵抗感を持つ患者には使用しやすい

第一段階

- NSAIDs・アセトアミノフェン

副作用対策忘れずに(NSAIDs:腎機能障害、腸障害など、アセトアミノフェン:肝障害など)オピオイドと作用機序が異なるため副作用が無い限りオピオイドと併用する。有効限界あり。

第三段階

- 強オピオイド
モルヒネ・オキシコドン・フェンタニル・タペンタドール→これらで症状管理困難な場合はメサドンを使用する
・鎮痛薬使用基本五原則に則って
・副作用対策怠らず
・自信を持って説明し処方する

疼痛.jp <https://www.toutsu.jp/Cure/Yakubutsu>

糖尿病内科・伊藤医師が海外の2雑誌の ケースレポートに掲載をされました。



1つはAmerican Journal of Case Reportsという雑誌で2001年に設立されました。もう一つはfrontiers in Immunologyで、科学・技術・医学等の研究成果を取り扱う雑誌です。重度の甲状腺機能低下症患者の症例やIgG4 関連膜性腎症の症例が掲載されています。今後も幅広い学術活動を行い、医療の質の向上に努めて参ります。

伊藤 洋 いたう ひろし

- 担当科:
糖尿病内科・総合外来

- 専門分野:
総合内科・糖尿病内科

- 所属学会:
日本内科学会
日本糖尿病学会
日本内分泌学会

- 資格取得:
日本内科学会 認定内科医
産業医学ディプロマ
臨床研修指導医



2024年1月START!!

膵臓ドック

(腫瘍マーカー)

膵臓MRI検査 + CA19-9 + CEA

通常価格:27,500円(税込)

スタートアップキャンペーン価格
(2024年4月末まで)

22,000円(税込)



下記のような方に膵臓ドックをおすすめします。

- 家族歴のある方(近親者に膵臓癌にかかった方がいる)
- 喫煙者
- 大量に飲酒をされる方*
- 糖尿病や慢性膵炎がある方
- 肥満の方(BMI30以上の方)

*過量の飲酒とは? 20g/日でビールなら500ml ウイスキーならダブルで1杯(60ml) 日本酒なら1合(18ml)を超える場合

早期診断が難しく自覚症状が出た段階では進行している場合が多いがんの一つです。
このため専門のドックを定期的を受診し早期発見を行うことが重要とされています。

MRI
検査に
ついて



ご予約



お電話でも
お申込み出来ます!

検診センター AQUA

TEL. 0942-72-2375

(9~17時の間にお電話ください)

学術活動[学会発表]令和5年10月~12月

日付	2023年10月21日
所属	診療部
発表者	赤司朋之
演題名	日本糖尿病合併症学会 糖尿病と歯周病の医科歯科連携

日付	2023年12月9日
所属	看護部
発表者	西岡恵子
演題名	第25回大分糖尿病地域医療フォーラム 地域全体で取り組む糖尿病治療サポートにおける 連携コーディネーターの役割

診療実績	2023年9月	2023年10月	2023年11月
新入院患者数	258人	275人	252人
救急車搬入数	221人	241人	234人
初診紹介数	449人	466人	442人
紹介率	55.6%	56.4%	59.3%
平均在院日数	9.5日	9.2日	10.1日

法人理念

医療、介護、全人的ケアを通じて地域とつながり、私たちがかわるすべての人たちが安心と満足と幸せを感じる組織であり続けます。



ビジョン

1. 私たちは、救急・急性期医療と専門医療、予防医学、介護とケア、地域との連携により、良質なサービスを切れ目なく提供します。
2. 私たちは、地域の方々が安心して自分らしく暮らしていけるよう、治し癒し支える社会を創ります。
3. 私たちは、かかわる人たちすべてが満足と幸せを感じ、私たち自身も夢を持ち輝ける組織になります。

[医局長メッセージ]

今年もよろしくお願ひします。医局長の島田幸典です。

新型コロナウイルスが「5類感染症」に移行し始めての年末年始を迎えます。忘年会や新年会を実施する企業も増えているのではないのでしょうか。職員同士のコミュニケーションが取れるメリットもありますが、飲む量には注意が必要です。

慢性的な救急医療の逼迫がつつておりますので、羽目を外して深酔いして救急車のお世話にならないよう配慮しましょう。引き続き、救急車の適正利用についてご理解をお願いします。

[島田幸典]